

## 令和5年度第1回広報・広聴委員会 会議報告

**日 時** 令和5年6月2日（金）13：00～17：00  
**場 所** 神奈川県立公文書館 中会議室  
（※オンライン併用）  
**出席者** 藤吉委員長、宇野、鎌田、久保庭（※）、富田、  
山田、吉原 ※はオンライン参加  
内藤、関根（事務局）

### ○開会

#### （1）委員長あいさつ

- ・新体制初の委員会となった。大変な時期に委員をお引き受けいただき感謝申し上げます。久しぶりの対面開催ということで、本日は活発な議論をお願いしたい。

#### （2）委員事務局自己紹介

#### （3）副委員長の選任について

- ・委員の互選により、宇野委員を副委員長に選出した。
- ・なお、従来副委員長が編集長を務めていたが、今期体制では藤吉委員長が編集長、宇野副委員長が副編集長を担うこととすることを確認した。

### ○協議事項

#### （1）令和5年度事業計画・予算

- ・令和5年度予算には事務局業務の外部委託化に係る金額を計上したため、昨年度より増額となっている。一方で、オンライン会議システムの活用等により旅費を削減するなどしている。外部委託化については会長事務局や委託先候補と調整しているところであり、調整が整い次第改めて詳細を報告する予定。
- ・事業計画及び予算とも原案通り承認された。

#### （2）会報・会誌の部数・頁数について

- ・今年度刊行する会報・会誌の部数・頁数の目安について事務局案を示し、原案通り承認された。

#### （3）令和5年度会報計画（会報第114号・115号）

- ・会報114号について、進捗状況を事務局より説明。原案通り承認された。
- ・同115号については、大会の概要が判明次第、次回以降の委員会で協議する。

#### （4）会誌『記録と史料』第34号の構成

- ・会誌34号について、進捗状況を事務局より説明。
- ・「特集」の趣旨文について、宇野委員より案が示され、原案通り承認された。
- ・富田委員より提案のあった司法記録問題に係る記事については、「特別寄稿」として収録することを決定。有識者からの寄稿（6頁）に1頁程度の趣旨文で構成し、執筆候補者

への打診に着手する。

- ・「アーカイブズ・ネットワーク」は新規開館やリニューアルオープンの施設紹介を数本、「書評と紹介」は9本程度で執筆候補者・機関への打診を進める。
- ・「アーキビストの眼」は特段の掲載案がないため、現状では当該コーナーを設けない方向で進める。

#### (5) 投稿規程の改正について

- ・現在の投稿規程第3項（原稿のジャンル・枚数）のあり方について協議を行った。
- ・投稿規程の改正は、投稿論考の締切日（10月末日）以降に行う必要があるため、最短で11月1日付の改正とすることを確認。
- ・この機会に査読のあり方や内規の整備なども併せて検討することとし、次回委員会で詳細を協議することを確認。

#### (6) 会誌販売価額の見直しについて

- ・現状1冊1,200円で販売している会誌の価格について、印刷代の高騰や外部委託化等により発行や販売に係るコストが上昇していることから、改定について協議した。
- ・協議の結果、令和6年4月から号数にかかわらず1冊一律2,500円（税込）に値上げすることを広報・広聴委員会案とし、役員会に諮ることを決定。
- ・値上げが決定した場合には、購読者に対しなるべく早めに周知する。

#### (7) 会誌掲載記事「刊行物情報」の取扱いについて

- ・従来会誌巻末に掲載していた「刊行物情報」について、限りある誌面の有効活用や掲載作業に係る費用対効果等の観点から、当該コーナーのあり方について協議を行った。
- ・協議の結果、会誌における「刊行物情報」のコーナーは廃止することを決定。その代替措置として、HP上に会員が周知を希望する刊行物情報を掲載する投稿形式による掲示板を設けることとする。本件については、次回委員会に事務局案を提示し、具体的に検討する。
- ・HPについて、SSL（暗号化通信）によってセキュリティを高める必要性を確認。まずは事務局で導入費用を見積もり、必要であれば今年度予算に反映する。

#### (8) 会誌執筆者への掲載記事 PDF ファイルの提供について

- ・従来会誌記事執筆者には投稿規程に基づき現物を3部提供していたところ、執筆記事に係るPDFデータの提供を求める声が事務局に寄せられたため、提供の可否について協議を行った。
- ・協議の結果、会誌販売への影響や再配付に対する懸念、刊行後1年間はWeb掲載していないこととの整合等の課題があることから、従来通りPDFファイルは提供しないことを決定した。

### ○連絡事項

#### (1) 令和4年度事業実施結果・決算

(2) 令和4年度会誌販売状況

(3) 令和4年度ホームページアクセス状況

- ・以上、(1)～(3)について、事務局より報告した。

(4) 令和5年度第1回役員会及び総会について

- ・判明している現時点の日程等について、事務局より報告した。

(5) その他事務連絡等

- ・今年度の大会に係る情報提供があった。大会開催日が例年より後ろ倒しになる可能性があることから、大会特集号とする会報115号の依頼に際しては、例年以上に大会・研修委員会などと緊密に連携しながら進めていくことを共有した。
- ・次回委員会については、ひとまず8月にオンラインで行うこととし、その後の日程については追って検討することとした。

以上